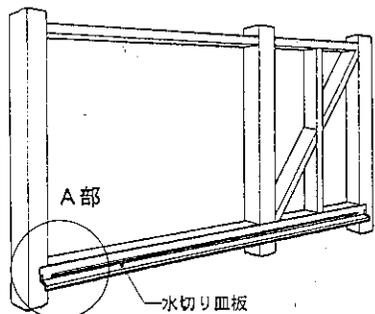


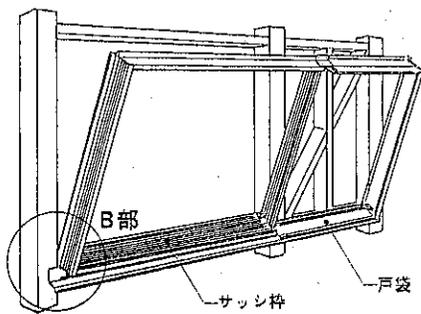
- お願い... ●この説明書は、施工される方にお渡しください。
- 水切り皿板を固定する釘は、水切り本体およびサッシ枠（下枠固定用）に同梱されているものを使用してください。
 - ※鏡板付戸袋および連窓の場合、釘が余る場合があります。
 - サッシ枠の固定位置は、水切りで決まりますので正確に取り付けてください。

■取付け順序

■水切りの取付け（A部詳細図参照）



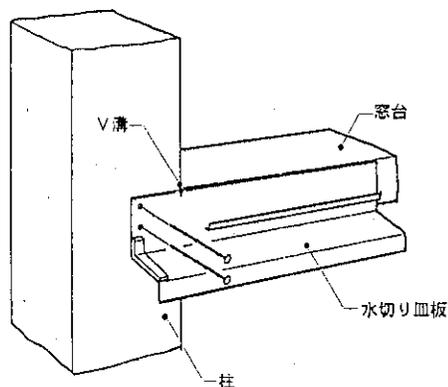
■外枠の取付け（B部詳細図参照）



■取付け詳細

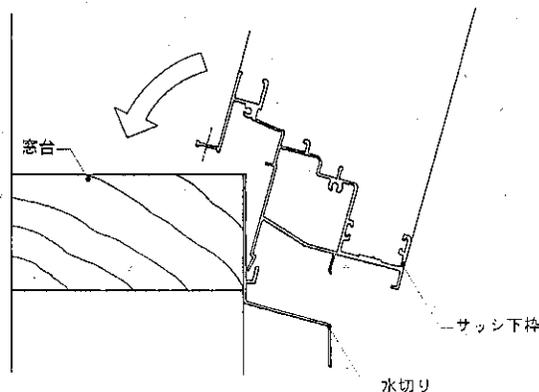
■水切りの取付け（A部詳細部）

- 水切りの端にあるV溝を戸当たり側の柱に合わせ、水切りと窓台の上面をそろえて取り付けます。
- ※中間部は間柱に合わせて釘打ちします。



■外枠の取付け（B部詳細図）

- 下枠を水切りのフィンに引っ掛けて、外枠の位置を出します。
- 鏡板付戸袋は、側板下端を水切り面にのせて位置を出します。
- 外枠を立て起こし、釘・木ねじでサッシ枠・戸袋を固定します。（別紙説明書をご覧ください）

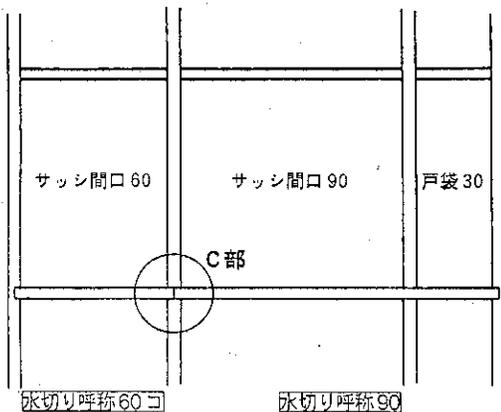


■鏡板なし戸袋の場合

- 水切り皿板は、鏡板付戸袋を基準にして呼称を設定しています。鏡板なし戸袋に使用する場合は、1ランク小さいサイズを使用してください。
- 使用例 サッシ開口60 → 水切り呼称60コ
- サッシ開口95 → 水切り呼称63
- 切り詰める場合は、戸当たり側を加工してください。

■連窓の場合

- 下図の例にしたがって、使用する水切りを選定してください。



■連窓部取付け詳細（C部詳細図）

- 水切りの接続部は、連窓部の柱芯に合わせて取り付け、防水処理をしてください。

